

○消防庁告示第一号

平成十六年消防庁告示第九号（消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に依じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式）第四の規定に基づき、昭和五十年消防庁告示第十四号（消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式）の一部を次のように改正する。

令和五年一月二十三日

消防庁長官 前田 一浩

次の表により、改正前欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分をこれに対応する改正後欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分のように改める。

別記様式第6

不活性ガス消火設備 (その2)

選択 弁	本体	外形					
	開放装置	外形 電気式 ガス圧式					
操作管・逆止弁		外形					
標		機能					
起 動 装 置	手動式	周囲の状況					
		操作箱					
	電動式	表示灯					
		電源表示灯					
	音響警報起動用スイッチ	音響警報起動用スイッチ					
		放出現・非常停止用スイッチ					
	表	表示灯					
		保護カバー					
	置	火災感知装置					
		自動・手動切替装置					専用 兼用
警報装置	自動装置						
	自動・手動切替表示灯						
緊急停止装置	AND回路制御機能						
	緊急停止装置						
制	外形	形状					
	音響警報	形状					
御	周囲の状況	形状					
	表示計	形状					
盤	電圧計	計				V	
	開閉器・スイッチ類	種類				A	
子	ヒューズ電器	種類				A	
	継電器	種類					
子	結線	接続地					
	遅延装置	設置				秒	
子	自動・手動切替機能	機能					
	放出現音響警報装置	装置					
子	制御盤用音響警報装置	装置					
	予備品等	等					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

備考 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

備考 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

備考 4 選択枚のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

備考 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備 (その2)

選択 弁	本体	外形					
	開放装置	外形 電気式 ガス圧式					
操作管・逆止弁		外形					
標		機能					
起 動 装 置	手動式	周囲の状況					
		操作箱					
	電動式	表示灯					
		電源表示灯					
	音響警報起動用スイッチ	音響警報起動用スイッチ					
		放出現・非常停止用スイッチ					
	表	表示灯					
		保護カバー					
	置	火災感知装置					
		自動・手動切替装置					専用 兼用
警報装置	自動装置						
	自動・手動切替表示灯						
緊急停止装置	AND回路制御機能						
	緊急停止装置						
制	外形	形状					
	音響警報	形状					
御	周囲の状況	形状					
	表示計	計				V	
盤	電圧計	計				V	
	開閉器・スイッチ類	種類				A	
子	ヒューズ電器	種類				A	
	継電器	種類					
子	結線	接続地					
	遅延装置	設置				秒	
子	自動・手動切替機能	機能					
	放出現音響警報装置	装置					
子	制御盤用音響警報装置	装置					
	予備品等	等					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

備考 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

備考 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

備考 4 選択枚のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

備考 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備 (その3)

配管等	管継手				
	支持金具・つり金具				
管閉止弁	外形				
	機能				
配管の安全装置等	安全装置				
	破壊装置				
消火剤等	排出措置				
圧力上昇防止措置	灯				
放出表示	外形				
	放射障害				
噴射ヘッド	放射障害				
	区画変更等				
防護の開口部	外形				
	電気で作動するもの				
区画閉鎖装置	ガス圧で作動するもの				
	設定範囲				
防分区画の保安措置	消火剤排出措置				
	灯				
隣接する措置	外形				
	警報装置				
注	音声警報				
	音声警報				
非常電源	端子電圧				
	表示				
内蔵型	端子電圧				V
	充電装置				
接続	電線				
	接続				
周囲の状況	箱				
	納箱				
ホースリール	長さ				m
	巻取り				
等	ノズル				
	開閉弁				
表示灯・標識 (移動式)					
耐震措置					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備 (その3)

配管等	管継手				
	支持金具・つり金具				
管閉止弁	外形				
	機能				
配管の安全装置等	安全装置				
	破壊装置				
消火剤等	排出措置				
圧力上昇防止措置	灯				
放出表示	外形				
	放射障害				
噴射ヘッド	放射障害				
	区画変更等				
防護の開口部	外形				
	電気で作動するもの				
区画閉鎖装置	ガス圧で作動するもの				
	設定範囲				
防分区画の保安措置	消火剤排出措置				
	灯				
隣接する措置	外形				
	警報装置				
注	音声警報				
	音声警報				
非常電源	端子電圧				
	表示				
内蔵型	端子電圧				V
	充電装置				
接続	電線				
	接続				
周囲の状況	箱				
	納箱				
ホースリール	長さ				m
	巻取り				
等	ノズル				
	開閉弁				
表示灯・標識 (移動式)					
耐震措置					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備 (その4)

総合点検									
全 域 放 出 方 式	警 報 延 延 置 置	秒	開 口 部 の 自 動 閉 鎖 装 置 等	起 動 装 置 ・ 選 択 弁	配 管 ・ 配 管 接 続 部	放 出 表 示 灯	警 報 装 置	起 動 装 置 ・ 選 択 弁	配 管 ・ 配 管 接 続 部
ノ ズ ル 開 閉 弁	ホ ー ス ・ ホ ー ス 接 続 部								
備 考									
測 定 機 器									
機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備 (その4)

総合点検									
全 域 放 出 方 式	警 報 延 延 置 置	秒	開 口 部 の 自 動 閉 鎖 装 置 等	起 動 装 置 ・ 選 択 弁	配 管 ・ 配 管 接 続 部	放 出 表 示 灯	警 報 装 置	起 動 装 置 ・ 選 択 弁	配 管 ・ 配 管 接 続 部
ノ ズ ル 開 閉 弁	ホ ー ス ・ ホ ー ス 接 続 部								
備 考									
測 定 機 器									
機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

附 則

この告示は、令和五年四月一日から施行する。